

天然ダイヤモンドの中に十字架模様

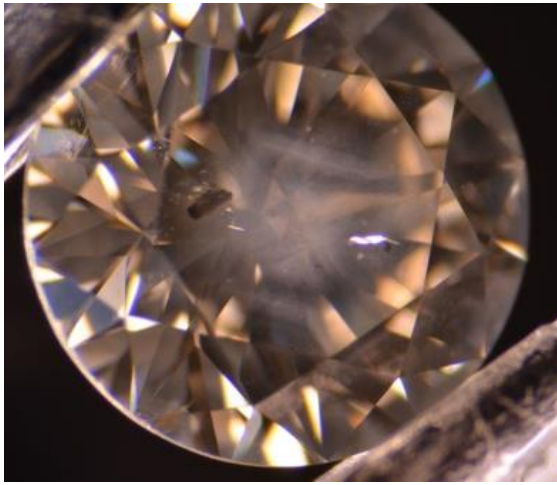
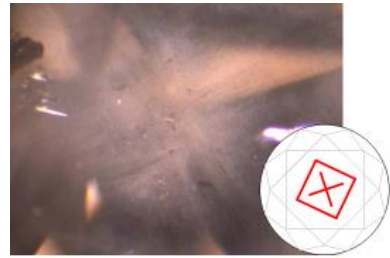


Photo by Ikuo Atsumi



十字に凝集したクラウド

Photo by Ikuo Atsumi

八面体と六面体の成長が一緒に行われて、ダイヤモンドの中にセンタークロスという十字架模様が出ることもある。

そういう結晶を硝酸カリウムという薬品の粉末のるつぼの中に入れて、700℃ぐらいにして10分くらい加熱して取り出してみると、中身に模様が出てくる。これは年輪と同じようにダイヤモンドが成長していく過程が表れる。成長速度が速い、遅いと繰り返されている。ダイヤモンドは早く成長すればいろんな不純物をたくさん取り込み、ゆっくり成長すれば完全に近い結晶が作られる。この結晶はそのダイヤモンドの履歴を表している。

文：渥美郁男